

広報かるまい Karumai 9

町の魅力と町民の輝く姿を届ける情報誌

Sep. 2022

vol.762

生まれ育った故郷への
感謝と恩返しを誓う

8月14・15日 二十歳のつどい



君たちの未来に栄光あれ——

最後の20歳 新成人

そして

唯一の19歳 新成人

新

型コロナウイルスに阻まれ、軽米町成人式も中止そして延期を余儀なくされました。

しかし、再開の瞬間は必ず訪れます。成人年齢の20歳から18歳への引き下げに伴い、今年は成人式改め「二十歳のつどい」が行われました。

8

月14日は、最後の20歳成人組となる

平成13年4月2日〜平成14年4月1日生まれの新人を対象に実施。87人中39人が出席しました。

受付などの対応には、軽米中学校の生徒6人がお手伝い。生徒代表の松田莉空さん（3年）は、人生の先輩へ「少しでも



お手伝いでき感激しています。良き先輩として夢や目標にまい進してください」とお祝いのメッセージを伝えました。

出席者は一人ひとり、名前を呼ばれるとその場に立ち一礼。動作の一つひとつに、新成人として

の決意を示していました。山本賢一町長が「失敗を恐れず、いろんなことにチャレンジしてほしい」と式辞を述べた際には、意味を噛みしめ、未来へと挑んでいく挑戦者の姿が見られました。新成人には記念品とし



て、町の特産品サルナシ使用の新品「さるなしたまご」が贈呈されています。式典では代表して輪達貴絵さん（下新町行政区出身）が、感謝の意とともにしっかりと受け取りました。

新成人を代表し、池端蓮さん（横枕行政区出身）が「人生の大きな節目を迎えられたのも家族や恩師、友人たちのおかげ。今日の決意と感謝を決して忘れず、明るい将来に進んでいきます」と謝辞を述べました。

式典終了後は「沢田神楽保存会」が神楽を披露。出席者の大人の仲間入りを祝福しました。



郷土芸能「山内神楽」



翌

日の8月15日には、今年4月1日で新成人となり、唯一の19歳成人組となる平成14年4月2日〜平成15年4月1日生まれの新成人を対象に実施。67人中28人が出席しました。式典開催前、会場では旧友との再会を喜び合いながら、互いの近況を語り合っていました。

松浦満雄町議会議長からの祝辞、そして岩手県明るい選挙推進協議会からのメッセージでは、近年の社会情勢の急速な変化や、民主主義と選挙制度の相互依存性を踏まえた投票の大切さが呼びかけられました。メッセージを受け、新成人は社会の参画者としての自覚を高めていました。

新成人へは記念品「さるなしたまご」を贈呈。式典では



松橋優人さん（向川原行政区出身）が代表で受け取り、感謝の意を述べました。

数々の応援を受け、新成人代表の松橋駿人さん（向川原行政区出身）が「いつ何が起ころかわからない不安を抱えながらの生活。家族や友人、地域の人々が一体となり支え合い、この苦しい状況を乗り越えたいです。そして20歳になることで、成人の中でもより責任や節度ある行動が求められます。周囲への感謝と、軽米町で育ったことへの誇りを忘れず、前向きに励んでいきます」と謝辞を述べました。

式典終了後は記念アトラクションの準備に。しかし準備のさなか、アトラクションには関係ないと思われるスクリーンとプロジェクターが壇

上に現れます。出席者が疑問を向ける中、準備完了の合図とともに映し出されたのは、中学3年生時代の先生方。恩師のサプライズ出演に会場は騒然としながらも、先生方から次々と明かされた当時の教え子との思い出話で、大いに盛り上がりました。ビデオメッセージ後には記念アトラクションとして「山内神楽保存会」が神楽を披露。新成人の門出を祝福しました。

最後には出席者揃っての記念撮影。初々しくも輝かしい姿を残しました。



軽 米の地で育った若者たち、それぞれの夢や目標を持って、変化の著しい社会へ挑戦していきます。



協働して 環境保全を推進

——軽米町と第一生命保険株式会社との
環境保全に関する連携協定

役場庁舎では、古着回収ボックス(までこボックス)と小型家電回収ボックスも設置しています。どのような古着・家電を回収しているかは、右の2次元コードからご確認ください。(町ホームページ内の該当ページにアクセスします)



町は、第一生命保険(株)と「環境保全に関する連携協定」を締結しました。この協定は、環境保全を通じ町の地域課題の解決に取り組むことを目的に、町と第一生命保険(株)との相互連携と協働による活動を推進するもの。同社とは令和3年1月に「軽米町高齢者見守り事業に関する協定」を締結しています。

7月22日には協定締結式と、エコキャップ・プルタブ回収ボックス贈呈式が行われました。山本賢一町長は回収ボックスの寄贈に感謝の意を表明するとともに「SDGsの推進には官民協力体制が必要不可欠。今後も一層のご理解とご協力をお願いする」と期待を寄せました。

各ボックスは役場庁舎1階に設置しています。回収されたエコキャップは世界の子どもが接種するワクチン購入費用に活用。またプルタブは車イス購入費用として社会福祉協議会などに寄付されます。皆さんも、リサイクルを通じたエコ活動に協力してみませんか？



MORE Activity

川周辺や歩道も みんなで万全に

8月7日、町を挙げて環境美化に努める日「クリーンアップデー」に合わせ、当日の朝は各地区の公民館や周辺道路の美化活動が行われました。また雪谷川周辺には近隣住民が大勢集まり、川周辺や歩道の草刈りとゴミ拾いを実施。約2時間の作業で、見違えるようにきれいになりました。

Before

After



Before

After



残暑を感じつつ

全力疾走

8月21日 ちびっ子健康マラソン大会

お盆が明けても厳しい残暑が続く中、コロナ対策の上で今年も開催されたちびっ子健康マラソン大会。二戸管内小学校から298人が出場し、それぞれの目標達成のため駆け抜けました。



■町内小学生入賞者（敬称略）・タイム

1年男子 1500m	4位	小林 遼馬	小軽米小	7分29秒
	6位	柴田 海里	軽米小	7分40秒
2年男子 1500m	6位	兼田 葵	小軽米小	6分55秒
	9位	山下 遼太	軽米小	7分19秒
2年女子 1500m	5位	瀧澤 結乃	小軽米小	7分12秒
	9位	加藤 麻衣	晴山小	7分37秒
	10位	澤尻 菜々	小軽米小	7分41秒
3年男子 2000m	7位	小田 陽太	軽米小	8分53秒
	8位	鶴飼 琴音	小軽米小	10分12秒
3年女子 2000m	9位	関向 華里奈	晴山小	10分35秒
	10位	小林 優凜	小軽米小	10分43秒

4年女子 2000m	1位	下條 陽菜乃	軽米小	8分50秒
	9位	山下 実莉	軽米小	10分17秒
5年男子 3000m	5位	小林 晴空	軽米小	13分29秒
	8位	下屋敷 真白	晴山小	13分51秒
5年女子 3000m	5位	苅谷 柚羽	晴山小	15分13秒
	10位	畑中 結奈	晴山小	15分48秒
6年女子 3000m	3位	小田 礼歩	軽米小	13分46秒
	10位	南 結菜	晴山小	16分11秒



軽米雁舞館が第3位に 岩手県下剣道選手権大会

令和4年度第71回岩手県下剣道選手権大会(岩手県剣道連盟主催)壮年の部と女子の部で、軽米雁舞館が3位入賞を果たしました。

壮年の部では、大将不在の2人で出場。しかも2回戦では前回優勝チームとの対戦となる中、先鋒の佐々木裕さん(門前)、中堅の中村信雄さん(向川原)ともに2本先取しこれを撃破。2人は「楽しみにしていた大会だったが、まさか勝てるとは思わなかった」とうれしさを隠せない様子で大会を振り返りました。

女子の部では大将の橋本未佳さん(盛岡市)が立て続けに勝利を収める活躍。「先鋒(菅波奈歩さん、上館)と中堅(佐々木莉紗さん、萩田)がいい試合を続けてくれたことが良い結果につながった。来年こそはこのチームで優勝する」と次の舞台を見据えていました。



1_ (左から) 壮年の部出場の中村さん、佐々木(裕)さん
2_ (左から) 女子の部出場の佐々木(莉)さん、橋本さん、菅波さん

サッカーで交流を深める 放課後児童クラブ

いわてグルージャ盛岡のコーチによるサッカー体験教室が7月27日に行われ、町内の小学生42人が参加しました。不規則なステップやドリブルを通じボールを自在に操ることの難しさと、これらの動作をいとも簡単に行うプロのコーチのすごさを体感。その後は参加者同士で模擬試合を楽しみました。



ボール2個の試合では、コート全体に意識を研ぎ澄ましました

夏休み中も頑張る勉強 軽米小学校夏休み学習会

夏休み学習会が、8月8日と9日に軽米小学校で行われました。参加した3~6年生それぞれが、町の学力向上支援員や軽米高校の生徒と一緒に、持参した問題集に取り組みました。菅原陽桜さん(5年)は「高校生がすごく分かりやすく教えてくれた。宿題が進んだし、理解も深まった」と満足げでした。



的確なアドバイスを受け、課題に取り組む児童

初の東北大会へ 軽中女子バレー部県中総体優勝

第69回岩手県中学総合体育大会バレーボール競技で、軽米中学校女子バレーボール部が初優勝を果たしました。同校からは内澤璃々主将、荒澤和奏さん、竹花瑠香さん(いずれも3年)の3選手が優秀選手賞に選出され、内田英孝監督と伊藤展博コーチがそれぞれ優秀監督賞と優秀コーチ賞を受賞しました。内澤さんは「ずっと目標にしていた県大会優勝を果たせてすごくうれしい。(8月3日から行われた)東北大会では県大会レベルを上回るチームがほとんどだが、圧倒されずに自分たちの力を発揮したい」とさらなる高みへの決意を明かしました。

その東北大会でも、軽中女子バレーボール部はベスト8を記録。フルセットにもつれ込む激闘の末に準決勝進出を逃したものの、バレーボールの聖地軽米の強さを知らしめました。



1_ 県中総体優勝を喜ぶ軽中女子バレーボール部
2_ (左から) 優秀選手賞に選ばれた内澤さん、荒澤さん、竹花さん(軽米中学校提供)

建設が進み一安心 交流駅建設現場視察

世代間交流の施設として令和5年7月末に完成予定の「かるまい交流駅(仮称)」の建設現場視察会が、8月4日に行われました。視察を通じ、浅水喜一建設検討委員会委員長は「ここまで進んできて一安心。今後はより利用しやすく、集まりやすくするため、地域で知恵を出し合えれば」と感慨深げでした。



進捗率約40%の建設現場を視察

交通安全を呼びかけ 交通安全街頭キャンペーン&パレード

夏の交通安全街頭キャンペーンが7月24日に行われ、二戸地区交通安全協会軽米分会・町交通指導隊・町交通安全母の会から参勤街道を通行する車両へ、交通事故防止啓発用品などが配られました。同日には交通安全かたつむりパレードも実施。軽トラックの列が安全運転を呼びかけました。



道行く車両へ安全運転を呼びかけました

軽高だより
高 紫波オガールを訪問



1・2_岡崎代表取締役の講演に耳を傾けます 3_自発心を促す強いメッセージ 4_物事の「なぜ」の重要性を示す図

6月17日、2年生が紫波町のOGAL（オガール）を訪問しました。岡崎^{まさのぶ}正信代表取締役から、施設が生まれた背景や経緯、事業を手掛ける人の考え方や視点など、たくさんの貴重なお話を頂戴しました。「そもそも、地域の活性化とは？」という本質について考え、自分たちが進めてきた探究活動の原点を問い直す良い機会となりました。

その後、オガールエリア内で自由に昼食をとりながら施設見学を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響で様々な行事が中止や縮小になってきた生徒たちにとって、友人同士で好きな飲食店を選んで昼食をともにしたり、オガール広場のおしゃれな屋外でクレープを食べたりしたことも、貴重な思い出の一つになったと思います。

午後はYOKOSAWA CAMPUSの南^{なんじょう あい}條亜依さんから、紫波町地域おこし協力隊として紫波町に移住することになった経緯や、自ら楽しんで地域おこしに携わっている経験などについて講話いただきました。地域のためにチャレンジを続けている若者たちの生き生きとした姿は、生徒にとってもとても参考になるものでした。

在京軽米会だより
私の思い出は軽米秋まつり
浅水 茂さん（門前行政区出身）寄稿



思い出深い軽米秋まつり（大太鼓を叩いているのが私です）

軽米の皆さん、こんにちは、こんばんは。現在、縁あって埼玉県で暮らしています。私の軽米での思い出と言えば「軽米秋まつり」ですね。私は蓮台野地区で、小学5～6年のときに小太鼓を、中学では3年間大太鼓を叩いていました。この5年間は太鼓の練習からお祭り本番まで、良い思い出になりました。

写真は40年前のものです。私は、お祭りは基本的に子どもたちのためにある行事だと考えています。私の子どもたちもそうでした。

今年は秋まつりが3年ぶりに開催されるとのこと。軽米の子どもも大人も、思いっきり楽しんでください。私も機会がありましたら見に行きたいと思っています。

音 更町商工会夏まつり（同実行委員会主催）が、8月6日に新通会館特設会場で開催され、約7,000人が来場しました。会場には縁日やフードコートなどのテントが並び、多くの人で賑わいました。まつり終盤には花火大会が行われ、約1,000発の花火が夏の夜空を彩りました。実行委員長の山本^{ひであき}英明さんは、「3年ぶりの夏まつりだが、このようにたくさんの人が来てくれて本当に開催して良かったと思う」と話していました。

北海道音更町
十勝平野のほぼ中央に位置し、人口約43,000人。自然豊かでじゃがいもや玉ねぎなどが特産。当町とは、1985年10月31日から姉妹提携し、小学生の宿泊研修やイベントなどで相互交流を行っている。応援大使は、同町出身で日本テレビアナウンサーの滝葉月さん。

姉妹町だより
鮮やかな花火に歓声
——商工会夏まつり開催



花火を見上げる来場者たち

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
9月21日 2種類同時発売! 発売期間 9/21@~10/21@
抽せん日 10/28@
公益財団法人岩手県市町村振興協会 各1枚 300円
●軽米町では ミル・みる ハウス で販売しています!

宝くじ 公式サイト
いつでも買える。秒で結果でる。
NEW 宝くじ
Quick One
クイックワン
購入できるのは宝くじ公式サイトだけ! 今すぐ会員登録!
お問い合わせ先 宝くじコールセンター
TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料)
TEL 011-330-0777 (有料)

宮沢 歯科 医院

健康は『健口』から

診療科目	診療時間	月	火	水	木	金	土
一般歯科	9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
口腔外科	14:00~18:00	●	●	●	休	●	●

※予約制・当日予約可 休診日 日曜・祝日 第1, 3土曜日
宮沢歯科医院 軽米町 検索 九戸郡軽米町軽米8-105 ☎0195-46-2953

広告募集

問い合わせ kouhou@town.karumai.iwate.jp
1号広告（本枠） 2号広告（横幅が本枠の倍）
○白黒 4,000円 ○白黒 8,000円
○カラー 6,000円 ○カラー 12,000円
※半年以上の連続掲載で割引あり。

手造り 仕出し 味 彩

純和鶏（唐揚げ・焼き鳥）
テイクアウト予約承ります
折詰・弁当・オードブルにお気軽にお電話ください。
軽米町大字軽米11-127-4 ☎46-3680

日帰り白内障手術・小児眼科
白山台くに眼科
院長 日本眼科学会認定専門医 渡邉久仁子
診療時間 月 火 水 木 金 土
9:30~11:30 ● ● ● ● ● ●
14:00~16:30 ● ● ● ● ● ●
休診日:毎週水曜・第4土曜日
TEL:0178-51-9251

News from library

図書館だより

図書館司書のおすすめ本と今月の新刊を紹介します

図書館利用案内 ▶貸出冊数：1人10冊まで
▶貸出期間：2週間以内

■図書館司書Uさん お気に入りの一冊



バスが来ましたよ

作/由美村嬉々 絵/松本春野 (アリス館)

この物語は、難病で全盲になった男性が、地元の小学生の「バスが来ましたよ」という声と小さな手に支えられ、10年以上にわたって通勤を続けてきた実話をもとに描かれています。最初に声をかけてくれた女子児童の卒業後も、バトンは次々と後輩へと受け継がれ…本文の中の「これからも子どもたちのなかで、ぬくもりがリレーされていきますように」との思いに心打たれます。

児童書



給食室のいちにち

文/大塚菜生 絵/イシヤマアズサ (少年写真新聞社)

安全でおいしい給食はどうやってつくるの？栄養士さんの役割って？身支度から調理、片づけ、献立づくりなど、気になるお仕事が詳しくわかるよ。

一般書



とんこつQ&A

著/今村夏子 (講談社)

大将とぼっちゃんが切り盛りする中華料理店とんこつで働き始めたわたし。ある作戦で居場所を見つけたはずだった。丘崎さんが新たに雇われるまでは…

テーマ図書展
宇宙

9月30日まで

9月12日は「宇宙の日」。毛利衛さんが、日本人として初めて宇宙へ飛び立った日にちなんで制定されました。いまだ謎も多く神秘的な宇宙ですが、私たちが住んでいる地球も小さな星の一つということで、本を借りてはるかなる宇宙を知る旅に出てみませんか？

↓このポップが目印！



Dreams come trues

夢・希望・えんぴつ

子どもたちの夢を紹介して応援するコーナー

古館 悠仁 さん (県立軽米高校1年)

一度諦めた野球に、
もう一度向き合う。

小学3年から野球を始め、中学校まで捕手一筋で取り組んできた私の目標は、県で注目される選手になることです。

中学3年の中総体は、肘の怪我で捕手としての出場を断念。野球に対する情熱も失いました。同級生が県内の強豪校に進学する中、私は部活動を行わないつもりで進学しました。しかし多くの先生方からの助言を受け、入学3カ月後に野球部に入部。夏の大会ではレギュラーの座をつかみ、チームもベスト16まで進出しました。

これからはライバルに負けないよう、人一倍努力して野球に向き合っていきたいです。



Unique poems

町文化協会 北光吟社 7月例句会

身じろがず二度の抱卵巢の燕 松村 英子
 人住まぬ家々増えし揚花火 中野 とき子
 夏空や断捨離できた我を褒め 川崎 郁子
 古写真捲りて母と麦茶飲む 高橋 美智子
 短命の限りを尽くし蟬しぐれ 三上 千栄女
 夏の雲荒波越えし姉佇む 千葉 ふみ子
 風すこし南部風鈴音のかすか 君成田 美代子
 なごりおしつばめの子等は巢だちゆく 東 登希枝
 草餅を届けてくれし友笑顔 千葉 紅園
 朝の陽に蜘蛛の囀いて庭の木々 大清水 雪子
 夕涼し川原の風のおもてなし 丹下 美恵子
 文月や亡母への便り思い書く 長島 龍泉
 絶巔の数多飛び交う揚羽蝶 成田 泰子

みんなの国民年金

年金手続き・相談の際は
事前予約を

年 金手続きや相談の際は、待ち時間なくスムーズに手続きできるよう、事前予約をお願いしています。ご予約いただくと、スタッフはお客様のご都合にあわせスムーズに相談に応じられます。内容に応じて事前準備し、丁寧に対応します。
本人に代わって、ご家族が年金の手続きをすることもできます。代理人が年金の手

続きをする場合は、本人からの委任状が必要です。委任状の様式や必要な持ち物は、日本年金機構ホームページなどで確認できます。(右上の2次元コードからアクセスできます)



予約は相談希望日の1カ月前から受け付けています。是非ご予約のうえ、来所いただきますようお願いいたします。

※ご連絡の際は、基礎年金番号の分かる年金手帳などをご準備ください。

■予約申し込み先

予約受付専用電話 ☎0570-05-4890
二戸年金事務所 ☎23-4111

地域包括支援センターからのお知らせ

すべての人に
優しくし合えるまちへ

9 月は「世界アルツハイマー月間」です。また9月21日は「世界アルツハイマーデー」と定められ、世界中で認知症に関する様々な啓発活動が行われています。

誰でも、そのあなたも、認知症になる可能性があります。超高齢社会の日本では、認知症を発症する人が増加し、ある調査では2020年の有病率から計算すると、高齢者の6人に1人が認知症であると言われており、とても身近な病気です。

一方、軽度の場合や発症直後は、見た目では判断できず、自分でも気づきにくいものです。そのため、本人だけでなく家族も含め、不安やとまどい、怒りや疑いの心など、負の感情で心がいっぱいになってしまうでしょう。助けを求めたくても求められない方もいるかもしれません。

そんなとき、優しくしたり、手を差し伸べたり、相談にのってあげたりする人がいたらよいですね。



軽米町地域包括支援センターでは、認知症や介護などに関する相談を受け付けています。また、認知症サポーター養成講座や本人のつどい、オレンジカフェなどを随時、開催しています。

世界アルツハイマー月間にちなんで、今月は認知症に関する相談室を開設しています。物忘れのこと、認知症に関するお悩みなど、ぜひ相談にお越しください。

■日時 9月29日(木)
午前9時30分
～11時30分

■場所 軽米町物産交流館待合室

■問い合わせ

地域包括支援センター ☎46-3906

子育てメモ

よく噛んで食べていますか？

健康福祉課・健康づくり担当

食 事するとき、お子さんの口元をよく観察してみてください。一口で何回噛んでいるのでしょうか？

昭和初期には1回の食事で約1,400回噛んでいたのが、最近の柔らかい食事では約600回に減少していることがわかりました。噛む回数が少ないと、あごの発達に影響し、歯並びが悪くなる場合があります。

よく噛んで口の周りの筋肉をしっかり使うことで、言葉がはっきりと言えるようになります。口を動かす回数が増えると脳の血流もよくなり、記憶力や学習能力も向上。また唾液がたくさん出るので「消化を助ける」「ウイルスや細菌をブロックする」などの働きも期待できます。

毎日の食事に、雑穀や季節の野菜、海藻など噛みごたえのある食材を取り入れる工夫をしましょう。食事中も、一口で何回噛んでいるか、家族同士でも一緒に数えてみましょう。一口で噛む回数は30回が目安です。

玉姫グループ 葬儀・法要専門会館
セレモニーホール
玉泉院
TEL.0120-494-109
葬儀・法要お気軽にご相談ください 館内見学、事前見積り相談承っております。

その人生に感謝を。

- 二戸玉泉院 TEL.0195-29-1600
- 久慈玉泉院 TEL.0194-53-0061
- 軽米玉泉院 TEL.0195-46-4109
- 福岡玉泉院 TEL.0195-23-4440
- 九戸玉泉院 TEL.0195-43-3409

プライフーズ株式会社 軽米工場
従業員募集
週1回から短時間でも構いません
Prifoods. プライフーズ
従業員・アルバイトを募集しています。まずは、お気軽にお電話ください。
軽米町大字上館第20地割1-2 ☎46-2421 FAX: 46-4274 (担当: 青木まで)

かるま いいね👍

皆さんから寄せられた町の魅力を紹介します！

ブルーベリー畑の昼と夜

投稿者 kariya_orchard
(苅谷果樹園) さん
撮影日 2022/7/31



投稿者コメント

日の出とともに収穫が始まると、夕方までいろんな方々が入り出して、ずっと賑やか。その分、誰もいなくなった畑は静かですね。セミだけがずっとジージー鳴いています。

写真募集中

軽米町とゆかりのある物・人・場所ならどんな写真でもオッケー!!
写真採用者には、図書カードをお送りします。



応募方法

- ①Instagramへの投稿
ハッシュタグ「#かるまいいね」を付けて投稿ください。
- ②専用フォームでの応募
<http://qr.quel.jp/om.php?ds=jugqg>
または 右の2次元コードから応募ください。
(「すこやかさん」の応募もコチラから!)



広報かるまいレビュー ——あなたがつける通信簿

今後の広報作成にあたり問題点を把握・解消するため、アンケート回答へのご協力をお願いします。(所要時間約1分)

あなたの評価があってこそ、広報かるまいの価値を客観的に把握できます。回答は

https://logoform.jp/form/MAEf/review_PRkarumai
または右の2次元コードから。



編集後記

▼コロナ急拡大に連日の雨にと、正直心配続きの昨今。しかし、非常事態でもついやってしまう可能性が高いのは「そんな心配はバカバカしい、自分は大丈夫」「もうイヤな結果は起きない」と思ってアクションすること——被害のリスクが増大する遠因です。(E)

戸籍の窓口

7月1日～7月31日 ※敬称略

おしあわせに

- 増尾 勝利 下増子内
- 南 館 千 春 一戸町

おくやみ

- 戸草内 愛 子 (91) 戸草内
- 間 木 ユ ワ (88) 屋敷
- 川原木 武 志 (81) 仲軽米
- 金 山 ト ワ (85) 山口
- 級久保 ト キ (97) 民田山
- 山野内 征 徳 (84) 上晴山
- 山 本 達 郎 (84) 河北
- 安 藤 清 三 (85) 民田山
- 浅 水 広 治 (76) 上円子
- 杉 浦 ト キ (72) 上増子内
- 中 野 徳七郎 (82) 下河南
- 小野寺 福 美 (86) 小玉川
- 円 館 留太郎 (82) 山内駒木
- 福 田 石太郎 (86) 横枕
- 脇 山 市太郎 (81) 長倉

人の動き

(令和4年7月31日現在、()内は前月比)

人 口	8,426人 (-10人)
男性	4,128人(-5人)
女性	4,298人(-5人)
世帯数	3,730世帯 (+1世帯)
転入	12人
転出	6人
出生	1人
死亡	17人

火災・救急

(7月末、()内は1月からの累計)

火 災	1件 (4件)
救 急	43件 (270件)

交通事故

(7月末、()内は1月からの累計)

人身事故	0件 (3件)
死亡者	0人 (0人)
物損事故	4件 (64件)

休日当番医

日	急患	電話	歯科	電話
9/18	カシオペア医院(二)	23-3331	菅原歯科クリニック(二)	23-1180
9/19	ふくもりたこどもクリニック(一)	43-3137	窪島歯科医院(二)	23-2425
9/23	二戸クリニック(二)	25-5770	右門歯科クリニック(二)	38-2288
9/25	すがわら消化器内科(二)	23-2879	小野寺歯科医院(一)	33-3050
10/ 2	ほそかわ小児科クリニック(二)	26-8100	沢藤歯科医院(二)	25-4002
10/ 9	小野寺内科医院(一)	33-2505	宮沢歯科医院(軽)	46-2953
10/10	よこもり眼科クリニック(二)	22-2230	堀米歯科医院(軽)	46-2927
10/16	千葉耳鼻咽喉科医院(二)	26-8133	森川歯科医院(二)	23-6361

(二)…二戸市 (軽)…軽米町 (一)…一戸町

軽米の輝き人 vol.18

One and only brilliance

県立軽米高等学校

野球部 の皆さん

K.H.S. BASEBALL CLUB

8

ベスト

へ!

来年こそは



大会を終え、次への目標を見すえる部員の皆さん（8月19日撮影）

夏の高校野球、岩手で盛り上がりを見せたのは、一関学院の活躍だけではない。今年の全国高等学校野球選手権岩手大会で、伊保内高校（九戸村）・軽米高校は連合チームながら、3回戦進出という異例の躍進を見せた。軽高野球部の主将として、チームメイトをけん引してきた佐々木正太さん（3年）は「連合チームで最低限の目標にしていた『2勝』ができたのはよかった」と振り返る。

現在の3年生が抜けると、部員は7人に。単独チームを組めなくなる程に事情は厳しいが、「密度の濃い練習ができる」「チームの友情は固い」と少数精鋭の良さも語る。

高校最後の夏を終えた3年生はそれぞれの進路へ。「作業療法士になって人々を支える立場に」（佐々木さん）、「連携の重要性を忘れず消防士を目指す」（田代晃一さん）、「大学進学。野球を続けて成長したメンタルが役立つはず」（鶴飼将也さん）、「接客業へ。周囲から頼られるような人になる」（古館美沙姫さん）と、軽高野球部で培った経験を糧に、次の活躍を誓った。

軽高野球部は第75回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会にも、一戸高校・大野高校（洋野町）・久慈工業高校と連合チームを組み出場する。新主将の田代侑司さん（2年）は「来年の夏は、今年の3年生を越えるベスト8まで勝ち上がる」と高らかに宣言。総勢19人と厳しいチーム体制の中、選手は闘志全開で臨む。